



学校だより

こ

やさとっ子

四日市市立八郷小学校

第 13 号

令和 5年 7月10日

めざす子どもの姿:かしこい子 あたたかい子 たくましい子

七夕～星を見てみよう～

7日は、七夕でした。天の川や織姫星（ベガ）、彦星（アルタイル）が見えるとよかったのですが、この時期の夜空は、なかなかきれいな星空にはなりませんね。でも、外に出ても寒くはないし、お盆（8月13日ごろ）にはペルセウス座流星群などの天体ショーもありますから、夏の夜空を見上げてみてください。

さて、学習資料室前には、みなさんが願い事を書いた短冊を飾っていただき、七夕飾りができあがりました。

学校資料室委員のみなさんが、資料室を整備し、季節の風物を楽しめるよう工夫していただいています。おかげで、学校資料室は、博物館のような立派な部屋です。八郷地区の昔からのくらしや学校の歴史がわかります。3年生が主に学習で使いますが、他の学年も先生といっしょに使っててください。



6年生勾玉づくり

6日、久留倍官衙遺跡公園の職員・歴史ボランティアの方に来ていただき、6年生が勾玉づくりを体験しました。

四角い石を削って丸くしていくのは難しかったですが、各自思い通りの形にできあがり、ペンダントにして持ち帰りました。

この勾玉の型にしたのは、四日市市内で出土した勾玉から写し取ったものです。

久留倍官衙遺跡は、古代の役所跡です。高台にあるので、当時は、伊勢湾のきらきらした海や東から上る太陽が美しく見られたようです。672年、大海人皇子が立ちよったとされています。

工事中に遺跡が発見されてから、これを残し、学べるよう、公園として整備されました。となりの大矢知地区にあるので、6年生は見学に行っています。

夏休みには、6年生が見学で学んだことなどを展示する期間（8/1～）があります。ぜひ、見に行ってください。



ふれあいパスポート

八郷地区まちづくり委員会から、入学時に、「ふれあいパスポート」というミニノート
をいただいています。

八郷地区のいろいろな行事に参加するときに持っていく
と、シールをもらえます。

シールが5こ以上たまったら、3月ごろに、賞品と交換す
ることができます。

子どもたちが、八郷地区でのふれあい活動に、積極的に

参加することで、「いろんな体験ができて楽しいな。」「いろんな人と仲良くなれていいな。」

「八郷地区ってすてきだな。」と思ってもらえるようにと、考えていただいたものです。

本年度は、コロナ禍で数年間できていなかった、活動や祭りなどが再開されるので、ふ
るって参加してもらえよう、シールを2枚ずつもらえることになっています。

八郷地区の活動は、市民センターだより「ひとみ」などに紹介されており、回覧板で見
ることができます。現在、夏休みの催し「陶芸教室」「マリンリース作り」「親子ドロー
ン教室」が紹介されています。今後、秋の「ふれあい祭り」や「八郷フェスタ」なども
予定されています。ぜひ、親子で参加して、楽しんでいただけたらと思います。

PTAも協賛していて、町によっては、子どもが資源回収の手伝いをしたときにもシー
ルをわたしてもらっています。その他、夏休みラジオ体操に参加するともらえるようにし
ていただきました。(ラジオ体操の有無は町によってちがいます。)



なお、「八郷フェスタ」については、フェスタに行くだけでなく、キッズ部門の運営スタ
ッフを募集しています。「面白そうだな。」「やってみたいな。」という人は、ぜひ、応募し
てください。(詳しいお知らせは後日あります。)十年以上続いていたこの取組のおかげで、
今では高校生、それ以上になった若者が、このフェスタを支える側になってきています。

ふれあいパスポートにシールをはるページがなくなったら、追加ページをつけるので、
学校へもってきてください。また、転校などで、もらっていないという人がいたら、教え
てください。